

玉川地域社協だより

No. 9

〒158-8503 東京都世田谷区等々力3-4-1 玉川総合支所内 TEL 03-3702-7777 FAX 03-3702-7861

URL <http://www.setagayashakyo.or.jp> e-mail: stshakyo@basil.ocn.ne.jp

世田谷区社会福祉協議会は、誰もが安心して暮らせるまち・世田谷を目指し、区民のみなさんと共に福祉のまちづくりを進める民間の福祉団体です。



携帯サイトでダウンロードできます



世田谷区社協キャラクター
ココロン

主な内容

- 事業報告
- 地区社会福祉協議会
- 援助会員交流会・協力会員交流会
- 寄付者ご芳名
- 歳末たすけあい・地域支えあい募金報告

歳末たすけあい・
地域支えあい募金に
ご協力ありがとうございました

●支えあい
心をつなぐ
合い言葉●



世田谷区
社会福祉協議会

社会福祉協議会
今年度発行予定広報紙

社協会員・会費を募集しています

社会福祉協議会の事業はみなさまの会費を主財源として実施しています。

- 会費 年間 300円以上
- 特別会員・会費 年間 5,000円以上
- お問合せ 玉川地域社会福祉協議会事務所
03-3702-7777

地域 玉川地域社協だより：平成20年6月1日

全区 いきいき福祉：平成20年7月1日全戸配布「新聞折込」

※玉川地域社協だよりは地域版、いきいき福祉は全区版の社協広報紙です。

事業報告

等々力拠点連絡会・等々力地域 スタッフ交流会

平成19年12月5日(水) 等々力ふれあいルーム

第1部は、等々力ふれあいルームを活動拠点としている団体同士の情報交換や運営上の成果の報告や課題の検討を行いました。

第2部は、等々力地域の支えあい活動団体の交流と岸美枝子講師による活動にすぐに役立つクリスマスリースやお正月用タペストリーを作成しました。それぞれの団体が、交流会をきっかけに交流を図ったり、手作り作品の作成をプログラムに取り入れ実践に役立ちました。



玉川地域福祉推進員交流会

平成20年2月14日(木) ザ・サンシャイン三鷹深大寺

推進員としての役割や知識の向上を目的に75人が参加し交流会を開催しました。まず三鷹市深大寺にある介護付有料老人ホーム"ザ・サンシャイン三鷹深大寺"を視察しました。施設内での入居者へのサービスがどのように提供されているのか。また入所に際しての費用や毎月の経費などの細かい点について職員さんからお話を聞きました。またこだわりの"真空調理法"を採用したアンチエイジング(抗加齢食)を試食し、個別食対応や多様な食事形態の対応についての説明を受けました。家庭的な雰囲気地域の中に根ざしている様子が良く理解できました。次に、鉄道博物館を見学いたしました。

それぞれの地域の中での推進員さんの活動報告や近況を発表し、今後の活動に役立つ情報を得ることが出来た有意義なひとときとなりました。



障害者地域生活セミナー

平成20年2月28日(木) 玉川区民会館第1・2集会室

「災害時の支援～“その時に必要な支援”と“その時までに必要な支援”～」

震災発生時に備え、知的障害(児)者をとりまく地域生活上の課題や、地域に求められる支援についての情報や意見を共有することをねらいとして、当事者家族、施設、民生委員・児童委員、行政の各立場からパネラーを招いての意見交換を行いました。会場には当事者の方やそのご家族、地域福祉に携わる住民の方々など多数のご参加があり、新たな発見や互いの理解を深める機会となりました。

今後も同様の活動や事業実施を通じて、障害の有無を越えた地域住民による支えあいを、いっそう推進してまいります。

奥沢・九品仏地区支えあい活動 スタッフ交流会

平成20年2月29日(金) 九品仏まちづくり出張所区民フロア



奥沢・九品仏地区支えあい活動スタッフ交流会を開催しました。玉川総合支所健康づくり課、世田谷区在宅栄養士会の方々を講師としてお招きし、高齢期の健康と食生活をテーマに講義をして頂きました。その後、栄養のバランスの取れた献立メニューの試食（鮭のちゃんちゃん焼き・ひじきと水菜のごま和え・小豆コーヒーかん）をしました。

どのメニューも大変おいしく、今後の活動に役立つ有意義なひとときとなりました。

玉川地域支えあい活動リーダー研修会

平成20年3月3日(月) 奥沢区民センター第1会議室

講演会 「わが国における社会福祉の現状と地域支えあいの意義」

講師 ルーテル学院大学学長 市川一宏氏

参加者 50名

この研修会は、玉川地域における支えあい活動の更なる拡充を目的として毎年開催しています。

今年は、ルーテル学院大学学長の市川一宏先生をお迎えして、「わが国における社会福祉の現状と地域支えあい活動の意義」と題した講演会を行いました。

市川先生からは、個人と地域の関係の希薄化や課題を抱える個人の孤立化、地域機能の脆弱化、家庭機能の低下等が進んでいる点について、介護の実例等を交えてお話をいただきました。そして、新たなコミュニティづくりとネットワーク(つながり)づくりに向けて、支えあい活動が大変重要な機能を発揮しているとの指摘がありました。

参加者からは、「今まで何気なくサロンに関わってきたが、それが介護予防につながっている等、地域支えあい活動の大切さを認識できた」「支えあい活動の原点に戻り、お互い様の気持ちを大切にしていきたい」といった感想が多く寄せられました。

これからも、住民活動支援の一環として、いっそう充実した研修会となるよう、企画を練ってまいります！



身近な地区での福祉活動の推進に向けて… ～地区社会福祉協議会(地区社協)～

玉川地域の各地区（奥沢、九品仏、等々力、上野毛、用賀、深沢）の中で、深沢地区、上野毛地区、用賀地区、等々力地区にそれぞれ地区社会福祉協議会（地区社協）が設立され玉川地域の全地区社協が発足しました。



深沢地区社会福祉協議会

会長／宮澤 武男氏（駒沢3丁目町会会長）
『知りあい・ふれあい・支えあいをたいせつに…』

◎設立総会 平成19年11月29日(木)

このたび深沢地区社会福祉協議会の会長に選任されました宮澤でございます。

職責の重大さに身の引き締まる思いですが、皆様のご協力をお願いし、その職責を勤める所存でございます。

福祉活動は奥行き深く、際限ない活動であると思います。地区社会福祉協議会の役割は、深沢地区の皆さんがまず知りあい・ふれあい・支えあうことにあります。

そして、住み心地のよい明るい町、深沢地区社協ができてよかったと喜ばれるような町を目指して、皆で仲良く進みたいと思っております。よろしく願い致します。



宮澤武男 会長



上野毛地区社会福祉協議会

会長／廣瀬 竹治氏（中町4・5丁目町会相談役）

◎設立総会 平成20年3月12日(水)

私たちの社会福祉協議会では、まず、「地区に社会福祉協議会ができた」ということを、知っていただくことが大切と考えております。

今後、私どもは、皆で力を合わせて、PR活動を進めるとともに、福祉活動への支援やネットワークづくりなどに取り組んでまいります。



廣瀬竹治 会長



用賀地区社会福祉協議会

会長／鈴木 堅之氏（用賀南町会副会長）

◎設立総会 平成20年3月14日（金）

誰もが安心して暮らせるよう、区内の福祉活動に対する支援やネットワークづくりに取り組んでいきます。

また、広報紙やイベント参加を通じて普及啓発を行います。



鈴木堅之 会長



等々力地区社会福祉協議会

会長／大平 恒雄氏（身近なまちづくり推進協議会会長）

◎設立総会 平成20年3月17日（月）

等々力の住民が相互協力して、地域の社会福祉の増進を目指します。自分たちの生活する地区の福祉課題やニーズを主体的にとらえ、問題解決に向けて福祉でまちづくりに自発的に取り組みます。まずは、等々力地区の現状をしっかりと把握し、地区社協で何

が出来るとかを見極めたいと思います。



大平恒雄 会長

■地区社会福祉協議会（地区社協）とは、福祉活動の実践や活動団体への支援、福祉ネットワークづくり等を通じて地区の福祉拡充を進めるとともに、住民の誰もが心豊かで安心して暮らし続けられるまちを目指した活動（福祉でまちづくり）を進めていく住民主体の組織です。

玉川地域社協事務所では、地区の実情に合わせて住民の皆さまや出張所・まちづくり出張所と連携を十分に図りながら、地区社協の活動の充実を図ってまいります。

援助会員交流会



平成19年12月13日（木）桜新町ふれあいルーム

第1部 身近な材料で簡単なおやつを作ろう！（調理実習）

第2部 援助会員交流会

調理実習では子ども向けおやつ（牛乳・卵抜きアレルギー対応おやつ）レシピを紹介し、交流会では、おやつを試食しながら活動中の楽しかったことやうれしかったこと、困ったことなど意見交換をしました。活動している援助会員同士が知り合いになれば、楽しく有意義な時間が持てました。今後も年に1回はこのような機会を設けていく予定です。



<バナナブレッド>

パウンドケーキ型1つ分

材料 ホットケーキミックス 200g
バナナ 中2本半
豆乳 200cc



1. ホウルにバナナをつぶし、そこに豆乳を入れて混ぜる。最後にホットケーキミックスを入れてきるようにして混ぜる。（バナナの大きさにもよるので、豆乳は最初少な目しておくとうい。すこし硬いと感じたら豆乳を少しずつ混ぜて調整する。）
2. サラダオイルを塗っておいた型に1を流し込む。180℃に予熱しておいたオーブンで30～40分焼く。（串を刺してみて生地が付かなかったら火が通った証拠）
3. 粗熱が取れたらラップで包んでおくと、しっとりしておいしくなります！切り分けて盛り付ければできあがり。

<パイナップル寒天>

パイナップルの缶詰1つ分

材料 パイナップル缶詰（10枚入り） 1缶
棒寒天 1本
豆乳 250cc
水 250cc
砂糖 100g



1. パイナップル缶の上面は全部切り取り、シロップは全部捨てる。パイナップルは全部取り出して汁気を切っておく。缶は型に使う。
2. 棒寒天は水でよく洗い、250ccの水に入れて完全に煮溶かす。一度濾す。別の鍋に豆乳と砂糖を人肌に温め、寒天液と合わせる。
3. お玉で1杯すくって、1缶に入れてパイナップルを1枚入れる、これを10枚繰り返して、いっぱいにする。粗熱が取れるまで置いておいて、冷蔵庫で冷やし、固める。
4. 完全に固まったら、缶を逆さまにして缶切りで2箇所穴を開けるとつるんと簡単に出てきます！切り分けて器に盛り付ければできあがり。



ふれあいサービス協力会員交流会

平成20年1月22日（火）玉川区民会館第5集会室

第1部 学習会「火事！地震！ そのときどうする?!」

第2部 交流会

ふれあいサービスでは、日頃から協力会員のみなさんが多くの方の援助活動に活躍されています。毎年、活動に応用できる技術や、役立つ情報についての講座を開催し、また協力会員相互の情報交換を行って活動上の悩みなどを話し合う会を開いています。

今年度は、学習会と交流会の内容で開催しました。まず学習会では、玉川消防署から講師をお招きし、活動中に災害に遭ったとき、自分と利用会員を守る行動、さらに日常での防災について、お話を伺いました。続いて交流会では、協力会員のみなさんの日頃の活動についての情報交換を行いました。

今回14名の方の参加がありましたが、映像を用いたわかりやすい説明に、みなさん熱心に聞き入っていました。また、交流会では、それぞれの体験や、活動を通して得られたことなど、活発に話し合いがもたれました。

今後も同様の行事を開催し、協力会員のみなさんの活動に役立てていきます。

善意のご寄付ありがとうございました



大勢の方々からご寄付をいただきました。地域福祉事業のために貴重な財源として役立たせていただきます。下記の通りご報告いたします。

敬称略 平成19年9月～12月

寄付日	ご 芳 名	住 所	金 額
9/6	主婦のためのガレージセール	深 沢 5	3,000
6	上野毛地区ごみ減量・美化・リサイクル推進委員会	中 町 2	1,730
11	玉川キリスト中央教会	尾 山 台 3	30,000
10/3	玉川台区民センター運営協議会	玉 川 台 1	105,619
5	伊藤 学	横 須 賀 市	23,400
15	東京土建主婦の会 世田谷支部	鎌 田 4	2,805
23	九品仏なかよしグループ	奥 沢 8	20,000
23	東京土建世田谷支部 新深沢分会主婦の会	深 沢 4	10,000
29	故井上 眞治	奥 沢 1	100,000
11/8	高齢者クラブ東玉川長寿会	東 玉 川 2	10,000
8	自由が丘南口商店会	目 黒 区	100,000
27	花みずき	玉 川 4	10,000
27	匿名	—	10,000
28	駒沢陶芸会	駒 沢 3	136,550
29	高齢者クラブ二子玉川鶴寿会	玉 川 2	10,000
29	等々力出張所地区ごみ減量・リサイクル推進委員会	等 々 力 3	30,000
29	等々力三和会	等 々 力 7	10,000
30	高齢者クラブ玉寿会	尾 山 台 2	2,158
30	高齢者クラブ玉寿会	尾 山 台 2	20,000
12/1	東玉川むつみ会	東 玉 川 2	10,000
4	高齢者クラブ中町寿会	中 町 2	10,000
4	高齢者クラブ瀬田寿会	瀬 田 5	10,000
4	高齢者クラブ上野毛若葉会	上 野 毛 1	20,000
4	高齢者クラブ第六天会	上 用 賀 5	9,093
4	高齢者クラブ和楽会	奥 沢 7	1,211
4	高齢者クラブ日の出会	深 沢 3	618
4	高齢者クラブ玉堤みどり会	玉 堤 2	5,922
5	高齢者クラブ奥沢楽友会	奥 沢 5	3,737
7	玉川台ボランティアグループ	瀬 田 2	20,000
11	高齢者クラブ日の出会	深 沢 3	5,000
12	匿名	—	30,000
12	玉川台区民センター運営協議会	上 用 賀 5	15,300
12	高齢者クラブ玉堤みどり会	玉 堤 2	4,542
20	高齢者クラブ等々力寿会	尾 山 台 3	2,913
21	互楽会	等 々 力 6	10,000
27	東深沢商店街振興組合	深 沢 3	16,021
27	京セラ株式会社 東京用賀事業所	玉 川 台 2	30,000
27	京セラ株式会社 東京用賀事業所	玉 川 台 2	51,114
27	京セラ労働組合用賀分会	玉 川 台 2	10,000
27	京セラミタ株式会社 用賀事業所	玉 川 台 2	30,000
27	京セラミタ株式会社 用賀事業所	玉 川 台 2	84,051
27	京セラミタ労働組合用賀支部	玉 川 台 2	20,000

《物品寄付》

11/30	石井 葉子	等 々 力 1	座布団と毛糸
-------	-------	---------	--------

歳末たすけあい・地域支えあい募金報告

共同募金の一環として実施いたしました「歳末たすけあい・地域支えあい募金」は、厳しい経済状況にも関わらず、地域の皆様や関係団体のあたたかいご協力により、たくさんの募金をいただきました。心より感謝申し上げます。なお、募金は下記のとおり配分されました。ここにご報告いたします。



募金総額 52,048,594円

	募金額	前年度募金額
世田谷区社会福祉協議会	52,048,594円	53,323,963円
玉川地域社会福祉協議会事務所	13,961,363円	14,185,567円
奥沢地区社会福祉協議会	1,323,000円	1,392,000円
九品仏地区社会福祉協議会	1,604,881円	1,609,457円
等々力地区社会福祉協議会	2,299,000円	2,330,900円
上野毛地区社会福祉協議会	1,936,100円	1,865,675円
用賀地区社会福祉協議会	2,990,098円	3,132,367円
深沢地区社会福祉協議会	3,752,159円	3,800,487円
事務局扱い	56,125円	54,681円

配分内訳

対象	単価(円)	世田谷区社協	玉川地域社協
① 要支援世帯	1世帯8,000 +1人2,000加算	321世帯 532名 2,990,000円	61世帯 102名 570,000円
② 要支援世帯児童・小中学校入学児童・生徒	15,000	46名 690,000円	12名 180,000円
③ 母子生活支援施設入居児童	8,000	110名 880,000円	27名 216,000円
④ 在宅要介護高齢者介護者	6,000	1,335名 8,010,000円	392名 2,352,000円
⑤ 在宅重度障害児(者)介護者	6,000	471名 2,826,000円	84名 504,000円
①～⑤の合計		15,396,000円	
		20年度地域福祉活動費、19年事務費等 36,652,594円	

ご協力ありがとうございました。